

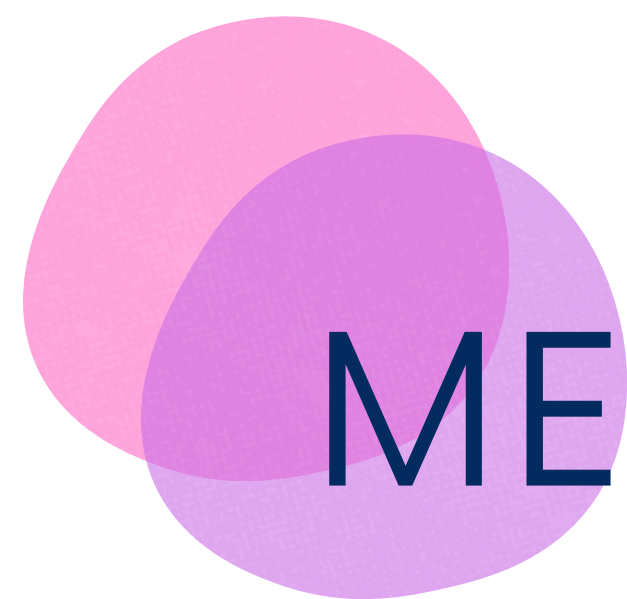
曼荼羅アートのための
色彩セオリー

©NOBUAKI SUZUKI ARTS

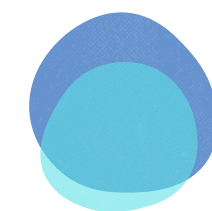


はじめに

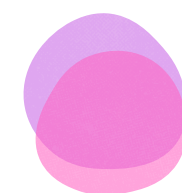
曼荼羅アートは、
色を通じて心を落ち着かせ、
自分自身と向き合う特別な時間を提供します。
本ガイドでは、
曼荼羅アートの魅力をさらに引き出すための
「色彩セオリー」をご紹介します。
初心者の方も経験者の方も、
より美しく個性的な作品を
生み出せるようになります。



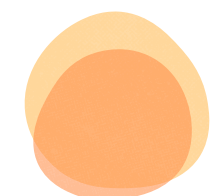
MENU



1. 色の基本



2. 配色テクニック



3. 心と色のつながり



1. 色の基本

曼荼羅アートを彩る際、
色の持つ意味や組み合わせを意識することで、
より深みのある作品を生み出せます。

色の持つ意味



赤

情熱・エネルギー・活力



青

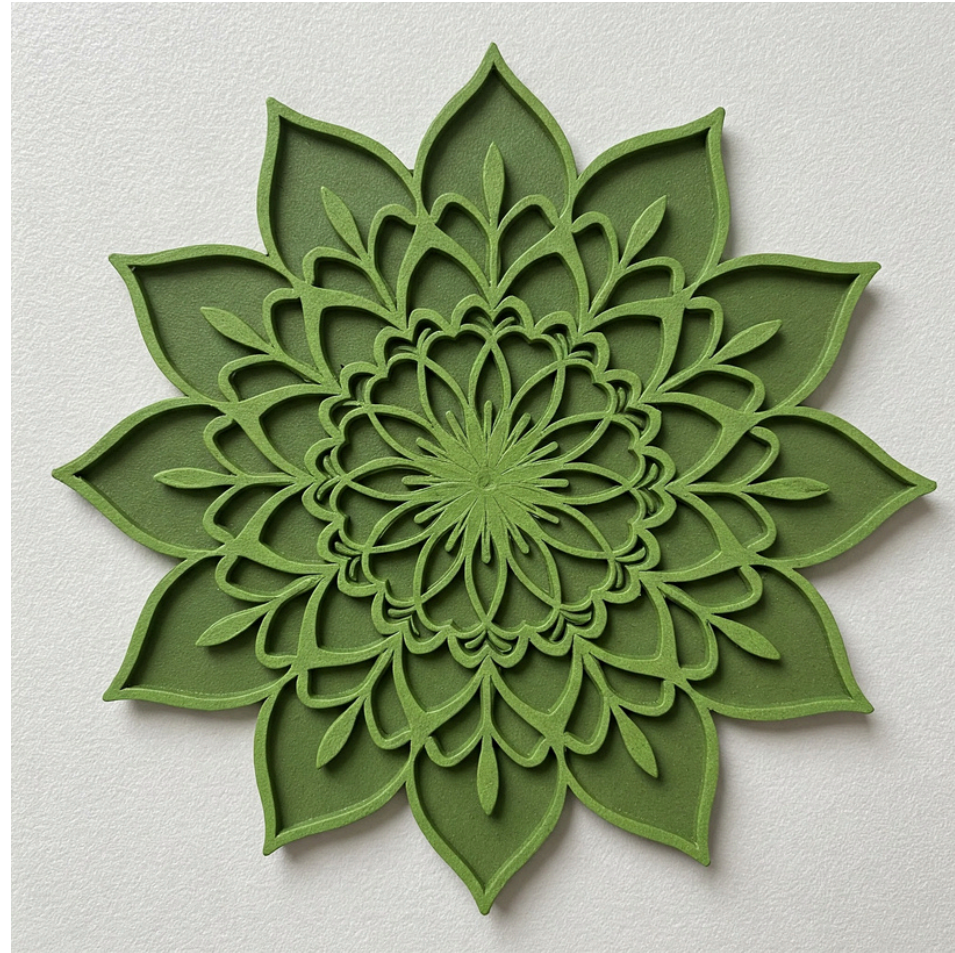
冷静・癒し
精神的な安定



黄色

希望・喜び
ポジティブなエネルギー

色の持つ意味



緑

調和・成長・バランス



紫

神秘・直感
スピリチュアル



白

純粹・浄化
新しい始まり

色の組み合わせ

類似色の組み合わせ

(例：青＋緑)

自然なグラデーションで調和を生む



色の組み合わせ

補色の組み合わせ

(例：赤＋緑)

互いを引き立て、目を引くデザインに



色の組み合わせ

モノトーンの組み合わせ

(例：白＋黒＋グレー)

シンプルで洗練された印象





2. 配色テクニック

曼荼羅アートデザインに合わせて、
次のような配色を取り入れると、
表現の幅が広がります。

① グラデーション効果

中心から外側に向かって
色を徐々に変化させることで、
奥行きと広がりのある曼荼羅に
仕上がります。



② ゴールドやシルバーを アクセントに

金色や銀色を一部に使うと、
高級感や神秘的な雰囲気
をプラスできます。



③ 光と影の演出

濃淡をつけることで、
立体感を強調し、曼荼羅が
より生き生きとした印象になります。



3. 心と色のつながり

曼荼羅アートは、
自分自身の内面を映し出す
鏡のような存在です。
今の気持ちに合った色を選ぶことで、
アートを通じた癒しの時間を
得ることができます。



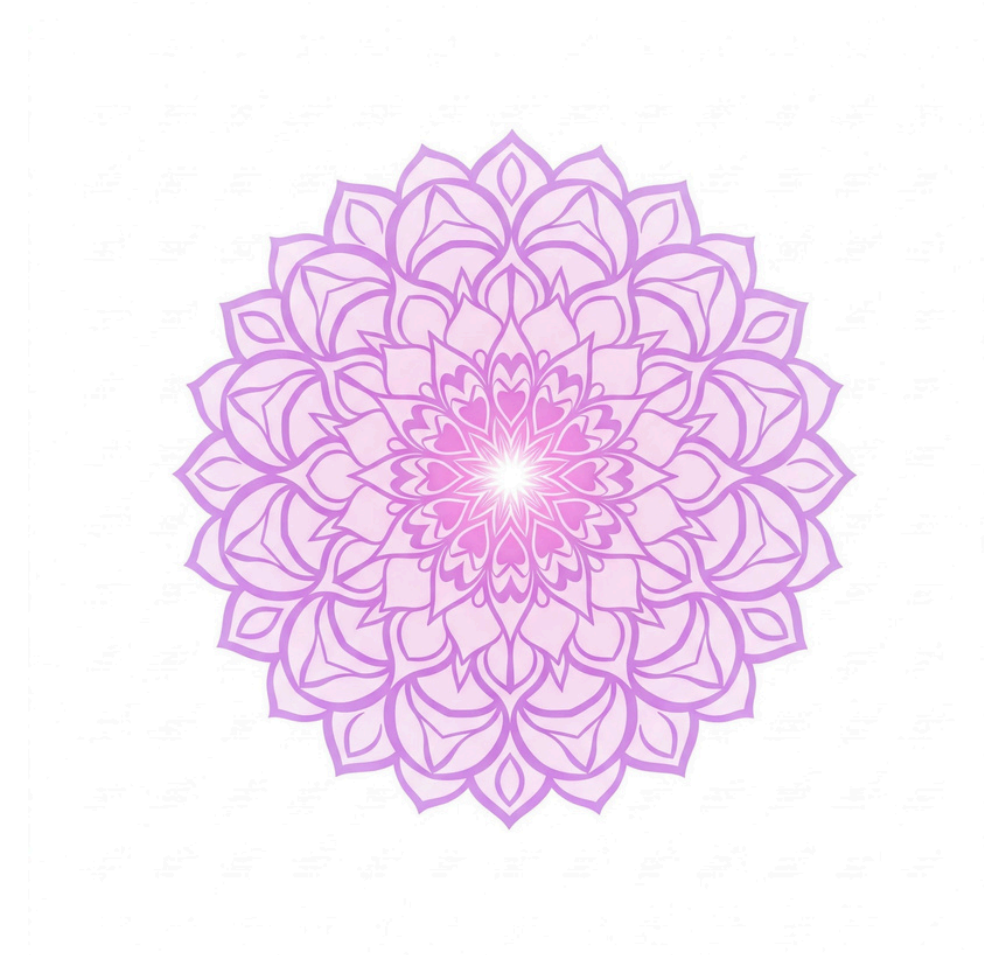
気分別おすすめカラー



ストレスを感じている
→ 青や緑
(リラックス効果)



前向きな気持ちになりたい
→ 黄色やオレンジ
(活力を与える)



直感を高めたい
→ 紫
(スピリチュアルな
エネルギー)

4. 曼荼羅アートを もっと楽しむために

このガイドを読んで、
色彩の使い方に興味が湧いた方は、
ぜひ曼荼羅のテンプレートを活用してみてください。

お得なテンプレートは次ページから
お求め下さいね



ご覧いただいた方限定で、
曼荼羅図案テンプレートを特別価格でご提供！
あなたの個性を活かした
曼荼羅アートを作ってみませんか？
QRコードまたは
下記のURLよりお求め下さい。
曼荼羅アートの魅力をさらに深め、
あなただけの特別な作品を生み出しましょう！

<https://tensuna.com/mtemplate1>